



Press Releases



地域振興・機体活用プロジェクト「空恋」 やんばる花めぐり号

ソラシドエアと沖縄美ら島財団が相互連携協定を締結！

ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市、代表取締役社長:高橋 洋)は、12月7日(月)に、(一般財団法人)沖縄美ら島財団と地域社会発展に寄与することを目的とした包括的連携協定を締結しました。

(一般財団法人)沖縄美ら島財団は、ソラシドエアの機体活用プロジェクト『空で街と恋をする(通称:空恋プロジェクト)』における12番目の空恋パートナー「チーム沖縄やんばる※」の事務局として2014年10月から「やんばる花めぐり号」を就航しました。機体側面には沖縄やんばるの花々でハートを描いたデザインで、やんばるに訪れた方々の心に花を咲かせたいという思いで、約1年間の観光PRを行いました。

※「チーム沖縄やんばる」とは沖縄県北部の7市町村(本部町、名護市、今帰仁村、大宜味村、国頭村、東村、伊江村)と沖縄美ら島財団で設立した団体の総称

チーム沖縄やんばるとソラシドエアは、就航地域のイベントに共同で参加し、沖縄北部地域(やんばる)への誘客促進ならびに「フラワーアイランド沖縄」としてオールシーズンで観光を楽しむ沖縄やんばるの魅力を発信する活動を通して、交流を深めてまいりました。

この度、「やんばる花めぐり号」が約1年間のフライトを終えたことを契機に、今後も、より一層相互に連携しながら、観光や地域産業、地域文化等に加え、航空文化の振興に努めるべく、包括的連携協定を締結することになりました。

ソラシドエアでは、今後も「九州・沖縄の翼」としてより一層地域の皆様との絆を深め、地域になくってはならないエアラインとして、地域振興の取り組みを行ってまいります。



締結式の様子

以上



機体活用プロジェクト「空恋」
「やんばる花めぐり号」